

What's BEST! Version16 インストール手順

LINDO 社パッケージ「What's BEST!(Version16)」をインストール(導入)する手順を御説明します。

この手順書では、Windows 10 64Bit Edition 及び Office2016 (64Bit Edition) を搭載した PC に What'sBEST! 64Bit 版を導入する手順を説明します。Windows 10 以前及び 64Bit Edition 以外の環境に於いては、表示されるメッセージの内容・体裁が異なる事が有りますが、およその手順は同様となります。読み替えて利用願います。

What's BEST!は、Microsoft 社の表計算ソフトウェア「EXCEL」のアドインとして利用します。

この為、インストール後の設定が LINDO 社の他のパッケージと異なります。

インストールは、大別して以下の 3 ステップで行います

- Step1 : What's BEST!のセットアップ
- Step2 : Excel 上にてアドインの有効化
- Step3 : ライセンスキーの適用

What's BEST! は EXCEL のアドインである関係で、セットアップに際し Microsoft Office が格納されているシステムフォルダにファイルをセットアップします。また、システム用のレジストリを一部更新します。この為、セットアップに際し権限が不足した場合正常に導入・設定がなされない可能性が有ります。セットアップは必ず権限ユーザ ID にて行うことを推奨します。

Windows2000 以前 (NT4.0、Me, 98) の場合、Windows からの確認メッセージが一部無い場合があります。

Excel の古いバージョンの場合、不要となるメッセージもあります。

なお、Excel2003 以前の場合、列数の制限が 512 列に制限されます。Excel2007 ではこの制限がなくなっておりますので、Excel2003 以前をお使いの場合 Excel2007(2010 も可能)への更新をお勧めします。

また、64Bit 版の利用に際しては、EXCEL (Office) の Edition 組合せに対する注意が必要な点があります。詳しくは 別添の「What'sBEST! 64 ビット版を使用する際の注意点について.pdf」を参照願います。

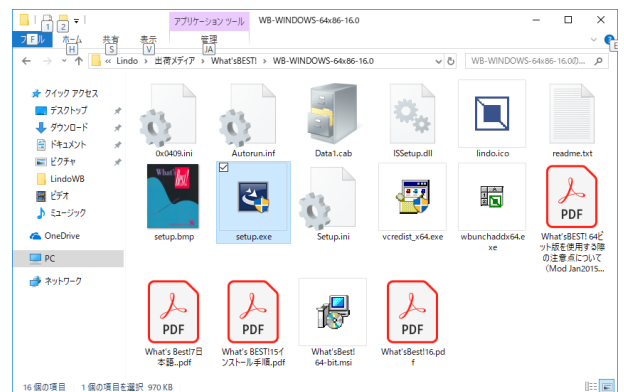
STEP 1 : What's BEST!のセットアップ

まず、What's BEST!のインストールを行います。

インストールに際し、インストール先の設定が必要となります。なお、インストール先のフォルダに書き込み権限が無いとインストールが実行できません。この観点から管理者権限を持ったユーザによる作業を推奨します。

STEP1-1: インストーラの起動

- CDよりインストールの方は、CDのルート（最上位フォルダ）にある「Setup.exe」を起動（ダブルクリック）してください。
- ダウンロードの方は、ダウンロードしたファイルを解凍の後、Setup.exeを起動（ダブルクリック）してください。Step1-2に進みます。



STEP1-2: Windowsによるユーザアカウント制御の問い合わせ

Windows (OS)より、ユーザアカウント制御の問い合わせが有ります。これは、セットアップに際し、その対象の供給元等から安全性を確認する目的で行われます。

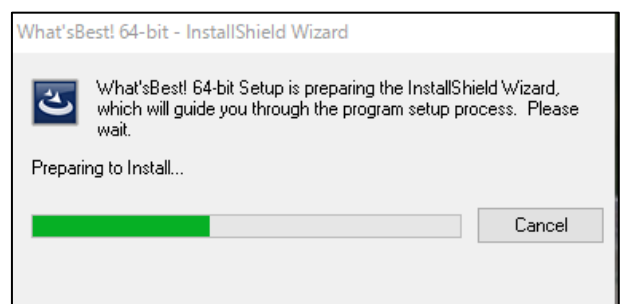
LINDO System Inc 社からの供給である事を確認頂き「はい(y)」を押してください。Step1-3に進みます。



STEP1-3: セットアップ関係ファイルの展開

Step1-2によりセットアップを許可頂くと、セットアップ関連ファイルの展開を行います。（操作は不要です）

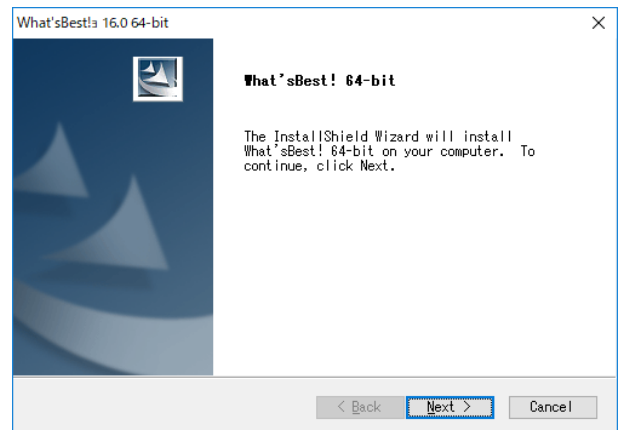
Step1-4に進みます。



STEP1-4: セットアップ開始の確認

What's BEST!のセットアップ開始の確認を求めます。

- ・セットアップを行う場合「Next>」を押してください。Step1-5に進みます。
- ・中止する場合「Cancel」を押してください。セットアップを中止します。



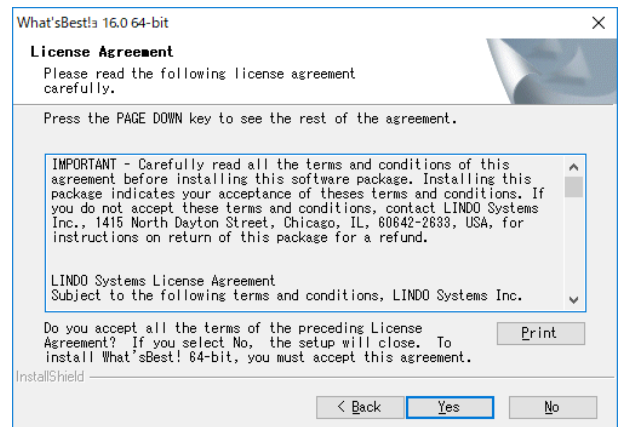
STEP1-5: ライセンス同意書

What's BEST!のライセンス許諾契約書が表示されます。表示内容は「Print」ボタンにより印刷可能です。

- ・契約内容に同意いただける場合、「Yes」を押してインストールを実施して下さい。

Step1-6に進みます。

- ・同意頂けない場合、「No」を押してください。この場合 What'sBEST はインストールされません。



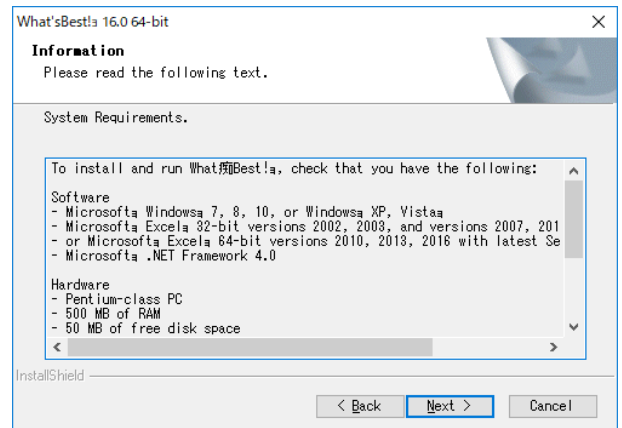
STEP1-6: システム必要資源の確認

What's BEST!の実行に必要なシステム要件を確認します。導入予定の PC 仕様が要件を満たすか否かを確認して下さい。

- ・問題が無い場合「Next>」を押してください。

Step1-7に進みます。

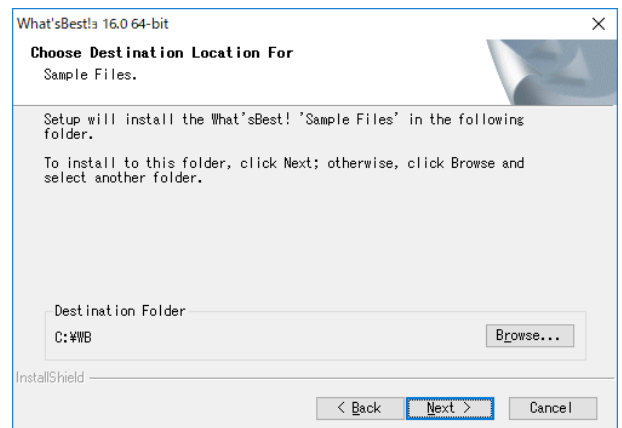
- ・問題が有る場合「Cancel」を押してください。この場合 What'sBEST はインストールされません。



STEP1-7: インストール先の指定

What's BEST!をインストールするフォルダの指定を行います。デフォルトは「c:\WB」となります。インストール先フォルダは「Browse」ボタンにより任意のフォルダに変更することができます。

「Next>」ボタンによりインストールを続けます。



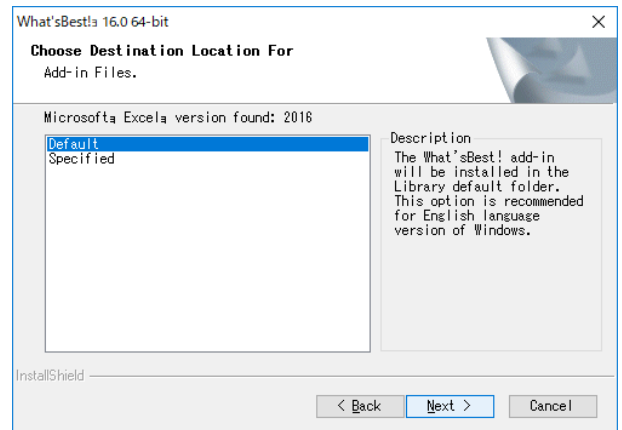
STEP1-8: アドインファイルの導入先指定

アドインファイルの導入先を指定します。

特に支障がなければ「Default」を選択してください。

(MS/Office のアドイン格納先フォルダとなります)。

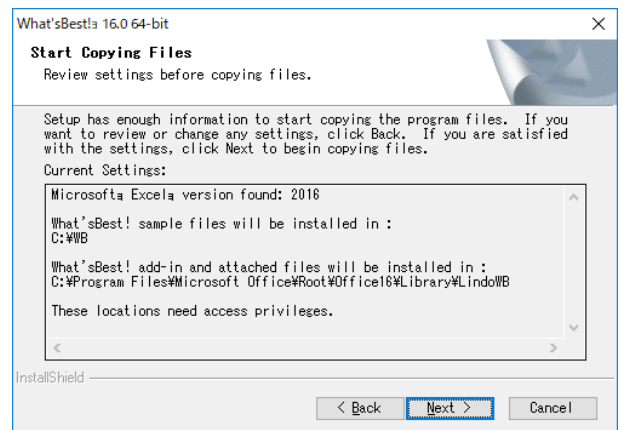
- ・「Specified」を選択し、任意の格納先を指定することが可能です。
- ・「Next>」ボタンを押し、インストールを継続してください。Step1-9 に進みます。



STEP1-9: 設定内容の確認とインストールの開始

ここまでに設定した内容（おもにインストール先）の確認画面が表示されます。「Back>」ボタンにより戻り、設定を変更することもできます。

「Next>」ボタンを押し、インストールを実行します。Step1-10 に進みます。



STEP1-10: インストールの進行

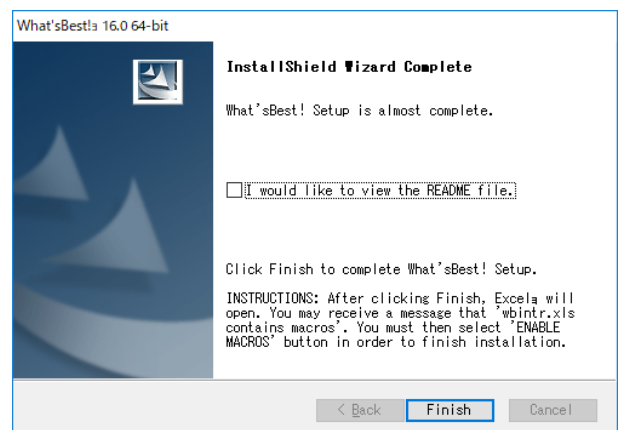
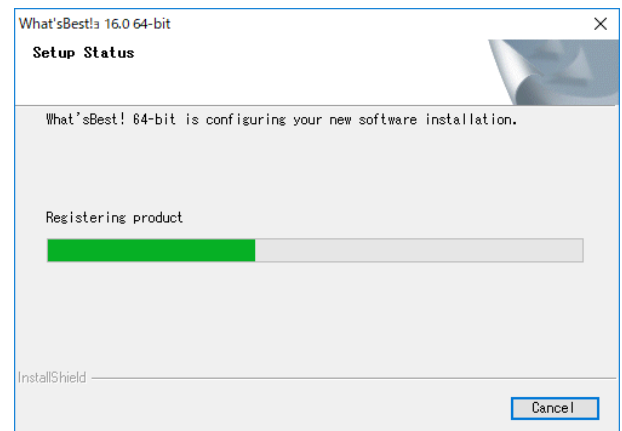
指定内容に基づき、インストールを実行します。

ここでの操作は有りません。

インストールが終了すると、右のダイアログが表示されます。README ファイルを参照する場合、チェックボックスをチェックして下さい。

「Finish」ボタンを押して下さい。

「Step1-11 : Excel 自動起動とライセンスキー入力」に進みます。



STEP1-11: EXCEL 自動起動とライセンスキー入力

セットアップ終了後、EXCEL が自動的に起動されます。

起動後、EXCEL のメニュー「What' BEST!」→リボン上の「Services」→「License」を選択してください。

この操作によりライセンスキーの登録画面が表示されます。

ライセンス登録手順の詳細は、「Step3: ライセンスキーの適用」にて詳細な手順を説明しております。

併せて確認をお願いします。

- ・ライセンスキーをお持ちの場合、ライセンスキーを入力後、「OK」ボタンを押してください。

「Step2: アドインの有効化」に進みます。

- ・試用版として利用される場合、「DEMO」ボタンを押してください。

右の画面が表示されます。

これは、デモ版（試用版）の利用可能モデルサイズを示しています。確認後「OK」ボタンを押してください、

「Step2: アドインの有効化」に進みます。

なお、デモ版（試用版）として導入後、ライセンス

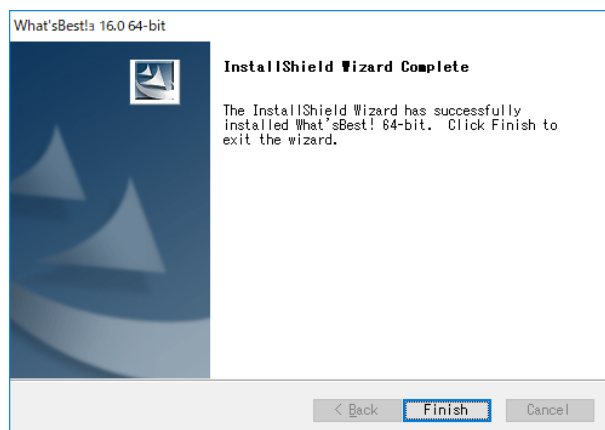
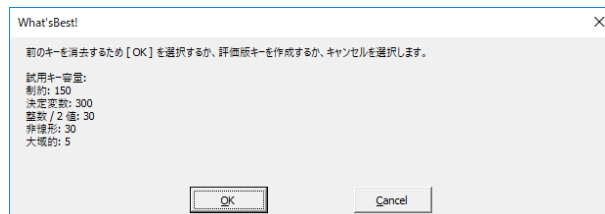
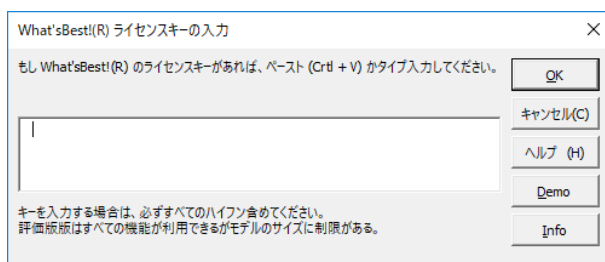
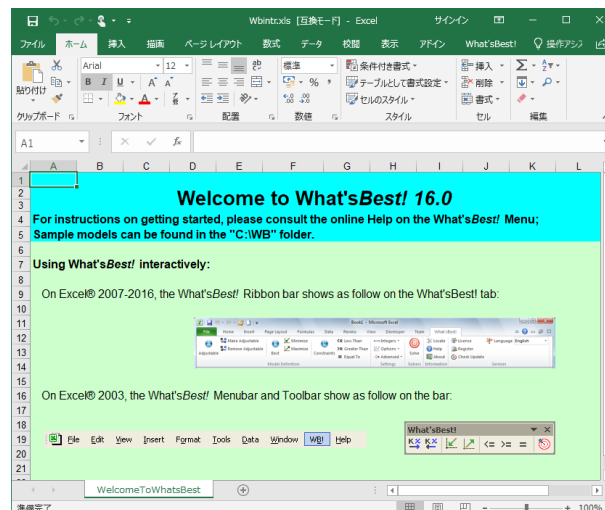
を取得された場合、ライセンスキーの登録により試用版から正式版として利用頂く事が可能です。

ライセンス登録画面の呼び出し及び登録手順については、「Step3: ライセンスキーの適用」に説明をさせて頂いております。

STEP1-12: セットアップの終了

EXCEL を終了してください。

右のようなセットアップ終了メッセージが残っています。「Finish」ボタンを押してセットアップを終了してください。



STEP 2 : Excel アドインの有効化

Excel2003 以降の環境では、セキュリティの観点よりアドイン及びマクロは設定をしないと有効とならないケースがあります。ここでは、What's BEST!を信頼できるアドインとして登録する作業を行います。

STEP2-1 : MS/Excel が起動されます

What's BEST!のインストール作業が終了すると、インストーラが自動的に Excel を起動します。

(画面は Excel2010 の例です)。

What's BEST の機能は、EXCEL の「アドイン」として利用します。

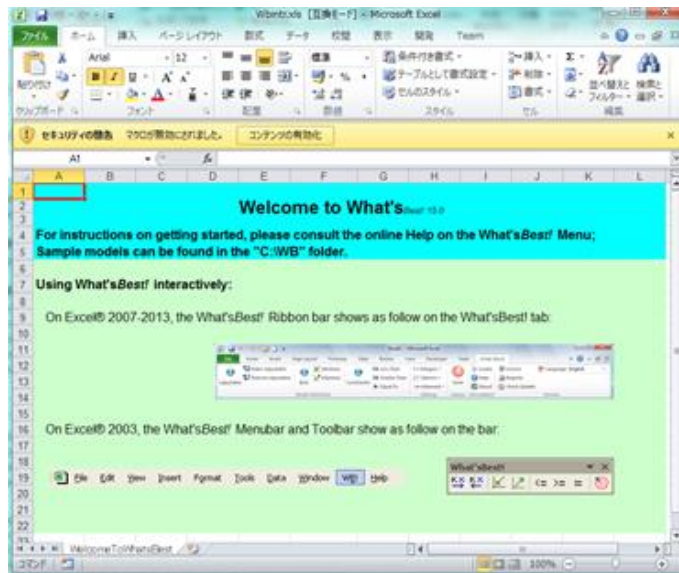
しかし、この時点では、「アドイン」のメニューを選択しても What's BEST! の機能を利用することが

できません。Excel のメニュー下にある

「マクロが無効にされました」のメッセージがその原因です。

これは、Excel2003 以降のバージョンにおいて、マクロウイルスなど悪意を持ったマクロ及びアドインの機能を制約していることに依ります。

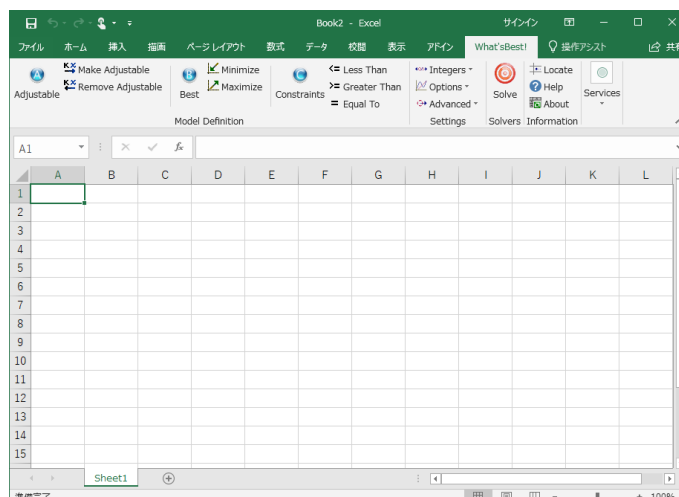
「マクロが無効にされました」のメッセージの右横に有る「コンテンツの有効化」ボタンを押します。この操作により、以降 What'sBest!は有効なアドインとして利用可能となります。



STEP2-3: アドインの有効化 確認

一旦 Excel を終了した後に、再度 Excel を起動します。

セキュリティオプションが有効になると、アドインのメニューに「What's BEST!」が選択可能となり、What's BEST!の機能メニューも表示されます。



この状態であれば、問題無く What'sBEST!を利用頂く事が可能です。

次に「STEP 3 : ライセンスキーの適用」を行います。

STEP 3 : ライセンスキーの適用

Step 2までの操作により、What's BEST!の機能を利用することができるようになりましたが、この時点ではデモ版として利用できる状態です。

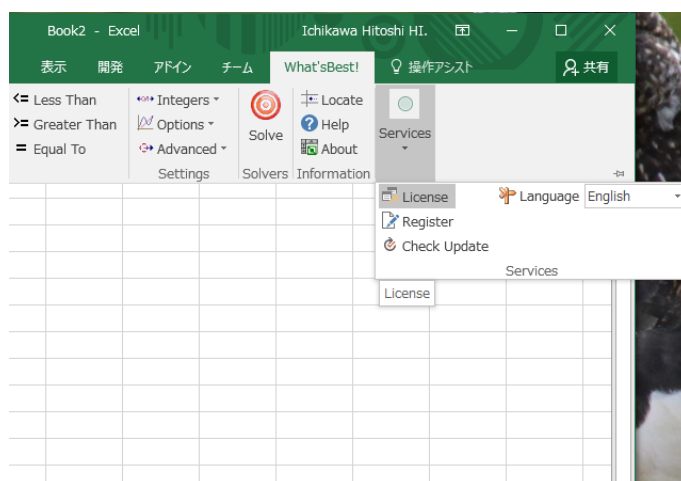
お買い上げいただいた正式版としての機能を利用するためには、ライセンスキーの適用が必要となります。ライセンスキーを適用することで、ご購入頂いた製品の保証するモデルサイズおよびオプションが利用可能となります。

STEP3-1 : What's BEST!メニューの操作

ライセンスキーの適用は、What's BEST!のメニューより行います。

MS/Excel を起動後、Excel のメニューより

「What'sBest!」→リボン「Services」グループの「License」を選択して下さい。

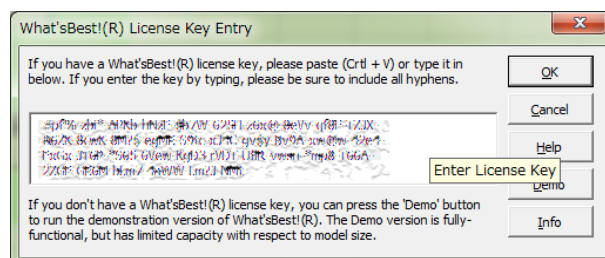


Step3-2 : 「ライセンスキーの入力」に進みます。

STEP3-2: ライセンスキーの入力

ライセンスキーの入力画面が表示されます。

画面の入力域に、Lindo Japan よりお送りしたライセンスキー情報を正確に入力して下さい。コピー&ペースト (Ctrl+C & Ctrl+V) による入力をお勧めします。



入力後、「OK」ボタンを押します。「Step3-3 ライセンスキー内容の確認」に進みます。

なお、ライセンスキーに誤りがあると、エラーメッセージを表示し、キーの登録を拒否します。入力内容を確認して下さい。大文字小文字を認識します。「-」も必要です。全角 (2バイト文字) は使えません。

試用ユーザの方は、この画面において「Demo」ボタンを押してください。

Step3-3 : 「ユーザ情報の登録」に進みます。

STEP3-3: ユーザ情報の登録

ユーザ登録情報の入力画面が表示されます。

この情報は、米国 Lindo 社に送付・登録されます。

日本国内では、LindoJapan が利用者の方に製品の更新情報をご案内させていただきますので、本画面による登録は任意で構いません（**実質的に不要です**）。

- 登録をされる場合、必定情報を記入の上、「Register Now」ボタンを押して下さい。（インターネット接続が必須です）。
- 今回登録をされない場合、「Cancel」ボタンを押して下さい。この場合、次回 LINGO を起動した際に、この画面が再表示されます。
- 登録が不要の場合「Never Register」ボタンを押して下さい。この画面は表示されなくなります。

STEP3-3: ライセンスキーの内容確認

ライセンスの内容は、何時でも確認できます。

Excel のメニューより「What'sBest!」→「About」を選択して下さい。

ライセンスキーの確認画面が表示されます。

モデルサイズ、利用可能オプションが表示されます。念の為確認をお願いします。

確認後、「OK」ボタンを押します。以降、正式版として What's BEST! をご利用いただけます。

（右の例は試用版における表示です）。

インストール作業終了

以上の手順によりインストール（セットアップ）が完了します。

アプリケーションの実行・および操作方法の詳細は、各アプリケーションのマニュアルをご参照ください。